

私とロータリー

寄稿

私が豊田東ロータリークラブ入会させていただき早いもので7年になります。ロータリアンであった父から「ロータリーには入っておけ」と常日ごろ言われておりましたのでお誘いのお話をいただいたときは「よろしくお願ひします」と即答しました。しかし、実際にはどんなクラブで何を活動しているのかもわかりませんでした。ただ、ロ

豊田東ロータリークラブ
10～11年度職業奉仕委員長

河村 喜平



事です。「こんな組織に属した経験のない私のよ

みると、かなり自由な雰囲気です。いろいろな霧していただいて自分は何いって良いほどですが、

囲気で、皆さん温かく迎えてくださり、年齢にかかわらずフランクにお話していただくことができました。このたび2010～211年度の職業奉仕委員長を生かし、社会に貢献する方々を中心となって約40名の会員からなる私

をしてお返しできるのか常にこれを好機として職業奉仕理念を少しでも理解し、自分の仕事の中で、

なりました。ロータリー

感謝と感動仕事に生かす

解できてい
るのかとい
うと、まだ、
まったくと

ロータリーという地元
の第一線で活躍されてい
る方々の集まりというイ
メージがありました。

わたしは陶器を作る仕
事、いわゆる陶芸家です。
仕事場は自宅で一人の仕
事、いわゆる陶芸家です。

うなもの、務まるだろう
の、立派な方々、ただ
力と運営力、スピード感
は衝撃でありましたし、
みなさんのご厚意に感謝
と感動で心があふれる想
根幹ともいわれていま

の職業奉仕は、ロータリ
アン個人が自己の職業を
奉仕するこ
とであり、ロータリーの
運動の